

埼玉県議会 / 無所属刷新の会

(桶川市・伊奈町)

埼玉県議会議員

小野 克典

県政報告レポート

vol. 4

平成 20 年 12 月発行

埼玉県議会

無所属刷新の会

(桶川・伊奈支部)

小野克典事務所

〒363-0008

桶川市坂田 652-1

TEL048-729-1666

FAX048-728-1151



《ホームページ》 <http://homepage1.nifty.com/ono-katsu/>

討議資料

今年も多くの皆様にご支援いただき、誠にありがとうございました

厳しい時代、更に気を引き締めて そして知恵を絞って県政改革を

今、100年に1度といわれる金融危機が世界中を襲い、日本国内でもあらゆる業種・業界に様々な深刻な問題として、この大不況の影響がいたるところででております。

こうした影響は、地方財政にも及んできております。埼玉県でもすでに報道されているように、県税収入が当初見込みより大幅に減収となり(10月末での前年比で、約90億円近い減収で、特に法人二税(県民・事業)が約104億円減となっており、当初予算の確保が極めて困難な状況となっています。

12月定例議会においても、このような財政状況の中での今後の県政運営に対する質問も多数ありました。



法人二税の減収分は減収補てん債^{*1}で補てんするなどし、また、来年度予算については、大変厳しい状況ではありますが、周産期医療や救急搬送体制の強化など、県民生活のセーフティネットは後退させないとの答弁がありました。

県ではすでに9月に、原材料高騰に対応した緊急対策として経営安定資金の融資制度を、国の指定業種以外の全業種を対象とした知事指定の貸付制度を行うなど、国に先駆けた県内中小企業支援を行っておりますが、来年度予算についても、公共事業などでは、用地取得費に予定していたものを、工事費にするなどできないか等、少しでも県内企業が活性化できるようにいろいろな可能性を考えていきたいとの知事のお話もありました。

私も、更に気を引き締め、県執行部と知恵を出し合い、県政改革に取り組んでいく所存ですので、今後とも皆様からのご指導、宜しく願います。

用語解説

^{*1}減収補てん債…地方税の収入が標準税収入額を下回る場合、減収を補うために発行が許可される地方債

「北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を図る埼玉県議会議員連盟」による浦和駅前での街頭活動



拉致議連のメンバーと、日本人救出を訴える小野克典

12月14日(日)、浦和駅西口にて、県議会拉致議連の議員団で、救う会埼玉の方々と共に、北朝鮮に拉致された日本人救出と、拉致問題の早期解決を訴える街頭活動を行いました。

この日は、北朝鮮人権侵害啓発週間(12月10日~12月16日)期間中でもあり、雨の降る中、上田清司知事や、家族会の飯塚耕一郎さん(田口八重子さんの長男)も一緒にマイクを握り、拉致問題の早期解決のために、県民の皆様へのご協力をお願い等を訴えました。

会派視察報告

視察先：ハッ場ダム（平成20年10月28日）

ハッ場ダムは、群馬県吾妻郡長野原町大字河原湯地先に建設中の、高さ116mの重力式コンクリートダムで、総貯水量は10,750万 m^3 、総事業費は4,600億円で、工期は平成27年までとなっている。

県境を流れる利根川では、近年でも洪水時に堤防の決壊につながる亀裂や漏水が発生していることから、利根川が決壊した場合、埼玉県でも多大な被害が想定されるため、治水対策としても必要との説明に続き、完成すると、年間を通じた安定的な水道水用水の取水が可能となるなどの、利水面での必要性についての説明があった。また、埼玉県では既に、毎秒7.5 m^3 の取水を暫定水利権^{*1}として許可され、150万人の県民に水道水を供給（H.20年4月現在）しているとのこと。

進捗率は平成20年3月末で事業費ベースで63%（2,917億円/4,600億円）となっており、道路や鉄道などの付け替え工事、用地取得や家屋移転も6～8割近く終わっていることから、現在では地元住民の反対もない状況とのこと。視察した感じでは、周辺の基盤整備をはじめ、早期完成が求められているような空気が感じられた。

用語解説

^{*1} 暫定水利権・・・ダム等の完成を前提に、川の水が豊かな時に限り取水できる権利



平成21年度、県の予算編成に対する会派要望書を知事に提出（10月27日）

無所属刷新の会では、今年も、県の来年度予算に対する会派要望書を、知事あてに提出しました。行財政改革、福祉・保健・医療、環境、農政、産業労働、都市・県土整備、教育、警察・防犯、NPO、地元問題等、136項目にわたる要望をいたしました。

地元関係では、県道川越栗橋線の渋滞解消のための整備促進や、坂田交差点の立体交差化や、上尾道路の桶川JCT～鴻巣市箕田までの早期事業化、第二産業道路の終点桶川側からの同時整備、蓮田鴻巣線・伊奈中央線の整備促進、中山道の拡幅整備と電柱地中化など他要望いたしました。

